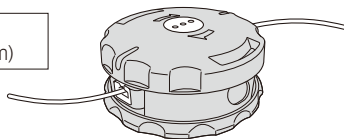


刈払機用

【さし巻きタイプ】 ナイロンコードカッタ

ご使用前にこの取扱説明書およびご使用になる製品本体の取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。
※本品は、必ず別売のナイロンコードカッタ専用の飛散防護カバー（コードNo.0069-9281）を取付けの上、セットでご使用ください。

使用できる刈払機：
当社刈払機(刈刃取付け部径25.4mm)



工機ホールディングス株式会社

E99501201 NS

警告

- ナイロンコードカッタや飛散防護カバー（別売）を取付ける場合、または点検などを行う場合は、必ずエンジン（またはモーター）を停止させてから行ってください。
- ナイロンコードカッタは草刈り専用です。その他の用途には使用しないでください。
- 作業中は、保護メガネ・安全靴その他の保護具を着用してください。保護具を着用しないで作業すると、飛散物が目や身体に当たって、けがをするなど、事故の原因になります。
- 作業前にナイロンコードカッタのひび割れ、欠け、曲がりなど不具合がないかご確認ください。不具合が見つかった場合は、絶対に使用しないでください。
- 回転中のナイロンコードカッタには、絶対に触れないでください。髪の毛や衣服なども触れないように注意してください。
- 空き缶、針金、石などの有無を確認し、ある場合は取除いてから作業してください。また、木の根や岩のあるところでの作業はしないでください。
- ナイロンコードカッタの損傷や、けがの原因になります。
- 使用中に異常音、異常振動が生じたときは、直ちにエンジン（またはモーター）を停止して、ナイロンコードカッタのひび割れ、欠けなどがないか点検してください。
- 草などが巻きつく場合があります。そのまま使い続けると故障の原因となりますので、その時はエンジン（またはモーター）を停止し、草などを取除いてください。
- カズラ科（つる状の草）に属している草は、絡みやすいので注意して作業してください。
- ナイロンコードカッタは子供の取らせないところで、落下したり衝撃が加わることがない場所にきちんと保管してください。

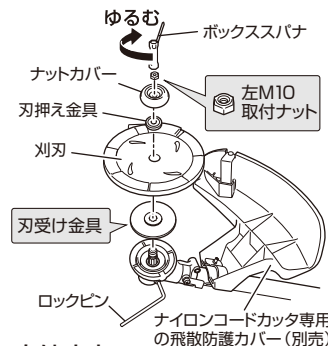
ナイロンコードカッタの取付け方

1 刈払機の手元工具をはずす

使用する刈払機の取扱説明書に従い、左M10取付ナット、ナットカバー、刃押さえ金具、先端工具（刈刃など）を取りはずします。

刃受け金具、ナットはそのまま使用します。

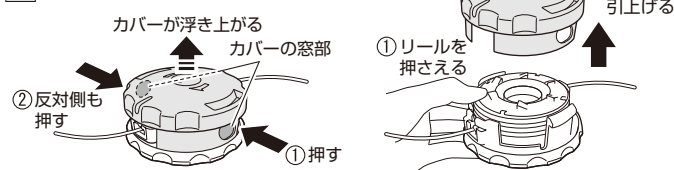
注 刃受け金具、ナット以外は使用しませんので、紛失しないように保管してください。



2 ナイロンコードカッタのカバーをはずす

カバーの窓部（2ヶ所）から、リールのツメ部を1ヶ所ずつ押し込み、リールを押さえながらカバーを引上げ、はずします。

注 コードが緩まないように注意してください。



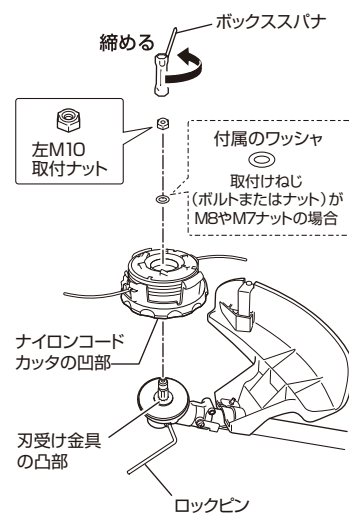
3 ナイロンコードカッタを刈払機に取付ける

刈払機の刃受け金具の凸部にナイロンコードカッタの凹部を合わせてセットし、刈払機に標準付属されている取付ナットで確実に締付けてください。

このとき、ギヤケースの回り止め穴にロックピンなどの回り止めをさし込み、締付けてください。

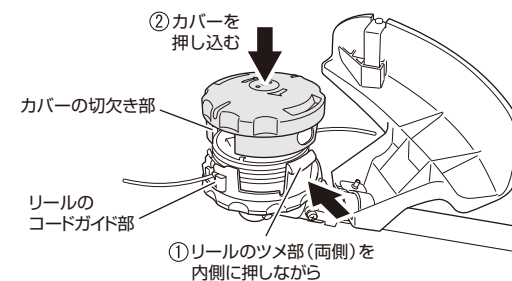
注 取付ねじ（ボルトまたはナット）がM8やM7の場合は、付属のワッシャを使用してください。

- 締付け後、ガタつきがないか必ず確認してください。

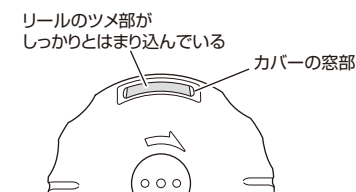


4 ナイロンコードカッタを組み立てる

リールのコードガイド部とカバーの切欠き部を合わせ、「パチン」と音がするまで、押し込んでください。



注 組立後、リールのツメ部がしっかりとまり込んでいることをカバーの窓部より確認してください。正しくはまっていないと、使用中に分解・破損の恐れがあります。



ナイロンコードの出し方

警告： 作業中は必ず保護メガネをご使用ください。

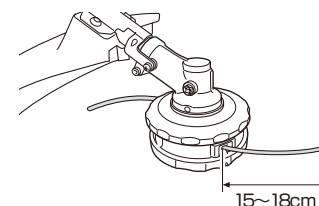
■ナイロンコードを引き出すときは

ナイロンコードが短くなったら、

- エンジン（またはモーター）の回転数を低回転にします。
- ナイロンコードカッタを軽く地面に打ちつけると、自動的にナイロンコードが2～3cm引き出されます。



注 作業中15分から20分を目安に、ナイロンコードの長さを確認してください。作業時の適正長さは、片方の長さが15～18cmです。



ナイロンコードの交換方法

警告：必ず刈払機のエンジン（またはモーター）を停止させ、ナイロンコードカッタ本体の回転が停止した後行ってください。

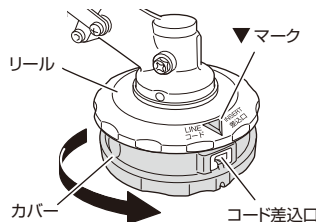
1 当社純正ナイロンコードを準備します。

注 付属のナイロンコード（φ2.4mm）をコードレス刈払機で使用すると、負荷が大きく故障の原因となります。

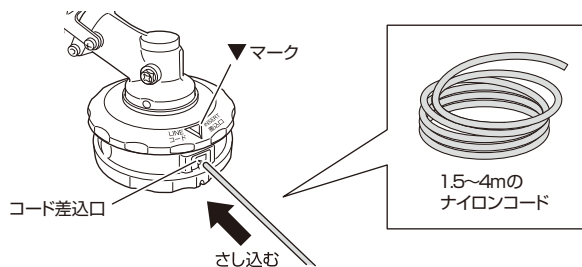
エンジン刈払機
φ2.4mm×4m（コードNo.0067-8706）
φ2.4mm×100m（コードNo.0067-6757）
コードレス刈払機
φ2.0mm×4m（コードNo.0033-2982）

2 短くなったナイロンコードを引き抜きます。

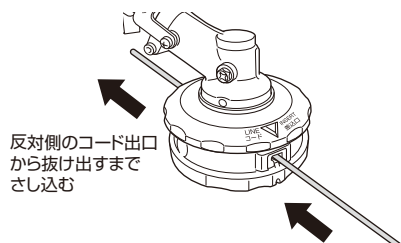
3 リールが回転しないよう押さえながら、カバーを矢印の刻印の方向に回転させ、リールに刻印された▼マークとコード差込口を合わせます。
*2ヶ所どちら側でも可



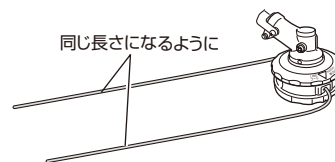
4 ナイロンコードを、▼マークと合わせたコード差込口から直角にさし込んでください。



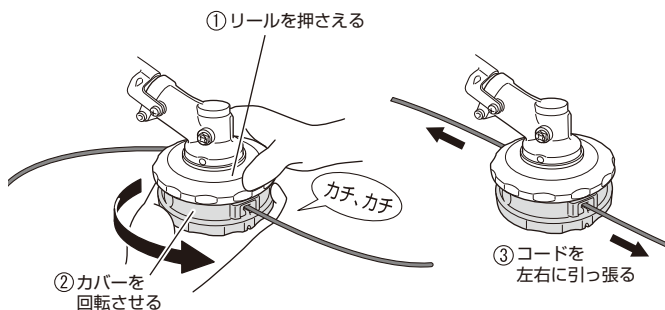
5 ナイロンコードの先端が反対側のコード出口から抜け出すまでさし込んでください。



6 両側のナイロンコードが同じ長さになるまで引き出してください。

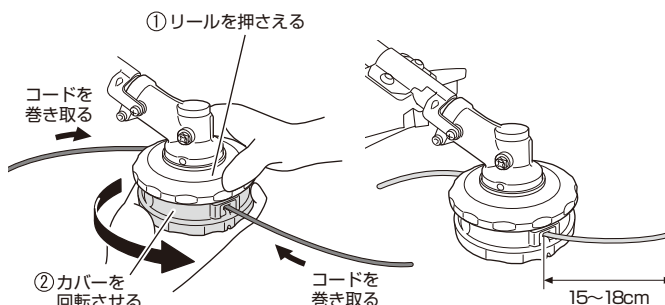


7 カバーを矢印の方向へ「カチ、カチ」と2回まわした後、ナイロンコードを左右に引っ張ってください。
この動作を3回ほど繰り返してください。
*これにより、リールにナイロンコードが綺麗に巻き取れます。



8 矢印の方向にカバーを回して、コードを巻き取ります。ナイロンコードが差込口から15~18cm出ている状態となるまで巻き取ってください。

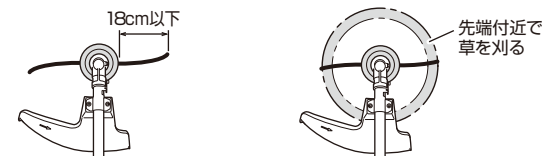
注 巻き取り過ぎないように注意してください。
誤ってナイロンコードが全て内部に入ってしまった場合は、カバーを取りはずし、再度巻き直してください。



ナイロンコードカッタの使い方のコツ

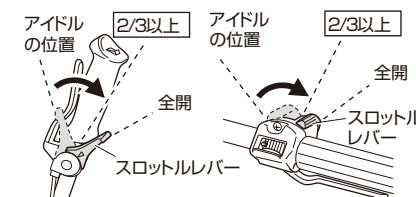
① コードの長さは18cm以下

ナイロンコードカッタは、コードの先端で草を刈ります。コードが長すぎると一度に刈る量が多くなりすぎることがあり、機体に負荷がかかり、故障の原因になります。



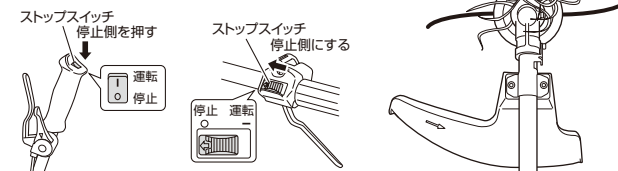
② エンジン（またはモーター）の回転は高速で

エンジン（またはモーター）の回転数が低すぎると草が巻き付きやすくなるだけでなく、クラッチが滑りやすくなり、摩擦熱でクラッチが損傷する恐れがあります。
作業時は、スロットルレバーを2/3以上開けてください。



③ 草が巻き付いたら

作業中に草などが巻き付いたときは、すぐにエンジン（またはモーター）を停止し、取り除いてください。
草などが巻き付いた状態で無理に作業を続けると、クラッチの早期摩耗など、故障の原因になります。



④ 左から右に振るように作業

ナイロンコードカッタを左から右に振りながら刈ると、切りくすが身体から遠ざかる方向に飛びますので、服の汚れが少なくなります。

